

## 「あおもり土づくりの匠」認定者一覧

「あおもり土づくりの匠」は、平成30年12月末現在、耕種農業者53名、畜産農業者5名の合計58名となっています。

### <耕種農業部門>

(敬称略)

認定年度	氏名(市町村)	主な作物等	認定年度	氏名(市町村)	主な作物等
24	桑田税(青森市)	トマト	26	仁和正一(十和田市)	ながいも等
	川村公夫(弘前市)	トマト		大久保芳樹(十和田市)	ながいも等
	工藤憲男(平川市)	水稻、大豆等		立花肇(三沢市)	ながいも等
	木村俊雄(平川市)	りんご、もも		村山淳一(野辺地町)	こかぶ
	泉山茂(南部町)	西洋なし等	27	我満智(青森市)	ミニトマト
	三上新一(中泊町)	水稻、大豆等		荻沢功(新郷村)	きく等
	吉田誠也(つがる市)	中玉トマト等		袴田誠一(六戸町)	ながいも等
	福土忍頭(板柳町)	りんご等		山本政義(おいらせ町)	にんじん等
	山田正(十和田市)	ねぎ等		三浦藤市(平川市)	りんご
中野渡正光(十和田市)	トマト	小笠原俊也(つがる市)	水稻、野菜等		
25	木立吾衛(青森市)	ねぎ等	28	福土明宏(青森市)	水稻、大豆
	古川徹(藤崎町)	水稻		相内洋夫(南部町)	ながいも等
	漆戸亨(五戸町)	りんご		工藤三千輝(つがる市)	水稻等
	其田秀幸(五所川原市)	ながいも等	29	菊池國廣(横浜町)	ばれいしょ等
	荒関敬悦(中泊町)	水稻、大豆		藤谷義秋(六ヶ所村)	ながいも等
	仁和勝千代(十和田市)	ながいも等		佐々木公洋(青森市)	トマト等
	山田清徳(十和田市)	ねぎ等		石田嘉人(弘前市)	トマト等
	大浦進(十和田市)	ごぼう等		西村忠志(南部町)	水稻等
	平館龍太郎(十和田市)	にんにく等		神茂芳(鱒ヶ沢町)	りんご等
	種市精一(三沢市)	にんにく等		成田勝敏(七戸町)	ながいも等
中野静毅(七戸町)	にんにく等	30	吉田隆繁(蓬田村)	水稻、トマト	
野田頭稔(東北町)	ながいも等		三上淳蔵(藤崎町)	水稻等	
向井博徳(東北町)	ながいも等		籠田勝憲(八戸市)	水稻	
佐藤耕一(弘前市)	トマト		木村文宣(つがる市)	メロン等	
26	工藤秀明(平川市)	りんご	寺澤和夫(七戸町)	ながいも等	
	中里徳支(五戸町)	ながいも等	長久保耕治(東北町)	だいこん等	
	成田健二郎(板柳町)	りんご			

### <畜産農業部門>

認定年度	氏名(市町村)	堆肥原料畜種	認定年度	氏名(市町村)	堆肥原料畜種
24	坂本佐兵衛(蓬田村)	採卵鶏	28	谷川信秀(平川市)	肉牛
25	布施久(十和田市)	豚・採卵鶏	30	市川秀廣(八戸市)	肉牛
26	木立純一(平内町)	乳牛			

## <平成30年度版>

# 「あおもり土づくりの匠」について



県では、平成24年度から「日本一健康な土づくり運動」の一環として、県内の生産者の模範となる高度な土づくりに取り組む生産者を「あおもり土づくりの匠」として認定しています。

## 「あおもり土づくりの匠」とは

「あおもり土づくりの匠」は、高度な土づくりを実践し、地域農業のリーダーとして指導的な役割を担う耕種農業部門と高品質な堆肥を生産・供給している畜産農業部門の生産者です。

### 【耕種農業部門】

- ① 土壌診断や堆肥等の有機質資源を活用し、良質な農産物を安定的に生産しており、他の生産者の模範となるような技術や知識を有している。
- ② エコファーマーや認証GAPなどの環境にやさしい農業に取り組んでいる。

### 【畜産農業部門】

- ① 良質な堆肥を生産・供給している。
- ② 生産した堆肥が地域の生産者に利用されている。

## 「あおもり土づくりの匠」の主な役割

地域の生産者に自身の土づくり技術の指導や消費者等に対する情報発信などの活動を行います。



山本政義 (H27年度認定：おいらせ町)



我満智 (H27年度認定：青森市)

(敬称略)

問い合わせ先 青森県農林水産部 食の安全・安心推進課  
TEL:017-734-9352 FAX:017-734-8086

## 平成30年度に認定された「あおもり土づくりの匠」

(①主な品目、②取組内容、③主な経歴・役職等)

(敬称略)

### 吉田 隆繁 (蓬田村)



- ① 水稻、トマト
- ② 稲わらの秋すき込みに長年取り組み、地力の向上に努めているほか、エコファーマーとして、総合土壌診断に基づく適正施肥や肥効調節型肥料の利用により、化学農薬や化学肥料の削減を実践
- ③ 「全国土の会」青森県支部長、JA青森トマト部会東つがる支部副部長

### 三上 淳蔵 (藤崎町)



- ① 水稻、アルストロメリア、アスパラガス
- ② 自ら土壌分析を行い土壌の化学性を把握。水田への稲わらのすき込みに加え、自家製の「堆肥」や「もみがらくん炭」の活用により、循環型の土づくりを実践。県特別栽培農産物の認証を取得
- ③ 第37回田中稔賞受賞

### 籠田 勝憲 (八戸市)



- ① 水稻
- ② 水田に自家製の「堆肥」を施用して地力の向上に努めているほか、化学農薬や化学肥料の使用を削減して県特別栽培農産物の認証を取得
- ③ 農事組合法人 松館夢ファーム 代表理事

### 木村 文宣 (つがる市)



- ① メロン、メロン苗、水稻、大豆など
- ② 土壌診断に基づく適正施肥や堆肥の施用、緑肥作物を活用した土づくりを実施。土づくりを徹底して良質なメロン苗などを地域に安定供給するほか、メロンでエコファーマーを取得
- ③ 吹原営農組合 組合長

### 寺澤 和夫 (七戸町)



- ① ながいも、にんにく、いんげん
- ② 土壌診断に基づく適正施肥や堆肥の施用、緑肥作物を活用した輪作体系などにより、化学農薬や化学肥料の使用低減に努め、環境にやさしい農業を実践
- ③ 農業経営士、JA十和田おいらせ野菜振興会ながいも専門部会長

### 長久保 耕治 (東北町)



- ① だいこん、ながいも、にんにく、キャベツ、タマネギ、ごぼう、水稻
- ② 土壌診断に基づく適正施肥や堆肥の施用、緑肥作物の活用により、だいこんを中心とした大規模野菜生産の輪作体系を構築し、環境にやさしい農業を実践
- ③ 農業経営士、農業生産組織アグリネット21代表

### 市川 秀廣 (八戸市)



- ① 肉牛 (肥育)
- ② おがくず及びバークの敷料と牛ふんを原料に、土着菌を加えて発酵させた良質の堆きゅう肥を生産し、全量を近隣市町村の野菜生産者等へ販売し、地域の健康な土づくりに貢献
- ③ 株式会社 イチカワファーム 代表取締役



【平成30年度認定証書授与式】

### 「健康な土づくり」とは？

農作物が良く育つ土壌環境を整えるため、土壌診断に基づいて、堆肥などの有機質資材や土壌改良資材を適正に施用し、深耕や輪作などを組み合わせた適切な管理を行い、土壌の物理性・化学性・生物性のバランスがとれた土をつくることです。

平成24年度からの認定者については、県ホームページ「『日本一健康な土づくり運動』展開中！」で御覧いただけます。

[http://www.pref.aomori.lg.jp/sangyo/agri/2008-0710\\_tutidukuri\\_top.html](http://www.pref.aomori.lg.jp/sangyo/agri/2008-0710_tutidukuri_top.html)